

平成 28 年度 京都市立大枝小学校 前期学校評価

平成 28 年 9 月
学校評価委員会

学校教育目標

「進んで学び 自他を大切にする大枝の子」

～確かな学力 豊かな心 健やかな体～

① 学校評価アンケート結果から

概ね、大枝小学校の児童は保護者や地域の方の協力のもと、児童は学校生活を楽しく過ごしており、健康や安全に気をつけ、しっかりと学習に向かっていることが分かった。16項目の内、学校評価委員会で話題になった質問項目を取り上げて紹介する。

質問3「学校の学習がわかっているかを問う質問」

児童、保護者、教職員と「そう思う」「大体そう思う」の割合に大きな差がある。教職員は努力しているつもりでも、それが児童の理解、保護者から見た児童の理解度に反映していないことが表れている。教職員は指導が児童の理解にしっかりと結びついているかを常に点検する必要がある。児童は学校での授業ではわかったつもりでも、家庭学習をする時や

質問3		適合度			
		そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない
児童	あなたは学校の学習がわかりますか。	58.1%	36.5%	4.2%	1.2%
保護者	あなたのお子さんは学校の学習を分かっていますか。	29.3%	51.7%	15.6%	3.4%
教職員	児童が学習内容がわかるように努力していますか。	73.7%	26.3%	0.0%	0.0%

テストの時にはその理解が定着しておらず、できないという結果になってしまっているとも考えられる。保護者と協力し、家庭学習を質の高いものにしていくことも大切だ。また、学校での学習の様子やつまずきなどを日頃から何らかの形で知ってもらえるようにする必要もある。保護者との連携をさらに進めていかなければならない。

質問12「家庭で学習をしているかを問う質問」

保護者の「あまりそう思わない」「そう思わない」が他の2者よりも多い。児童は家で宿題や勉強をする時に、保護者の目の届くところでやっていないのか、学校が適切な量の宿題を出しておらず、児童が宿題や勉強に時間をかけていないのか、保護者が児童の宿題や勉強に積極的に関わることができていないのか、検証する

質問12		適合度			
		そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない
児童	あなたは家で宿題や勉強をしていますか。	14.4%	76.4%	7.7%	1.5%
保護者	あなたのお子さんは家で宿題や勉強をしていますか。	27.9%	55.7%	15.7%	0.7%
教職員	児童に家での宿題や勉強ができるように適切な課題を与え、評価していますか。	47.1%	47.1%	5.9%	0.0%

必要がある。児童の学力向上のためには、家庭学習がとても大切である。家庭学習の質を高めるためには保護者の協力が不可欠である。そのためにも児童の家庭学習に保護者が関わっていけるように工夫していかなければならない。

質問 1 3 「あいさつをしているかを問う質問」

この質問は他の質問よりも「あまりそう思わない」「そう思わない」が多い。あいさつについては 4 月当初から指導していることである。継続した指導や児童会のあいさつ運動などの取組によってあいさつをしっかりとする児童が増えてきていると感じているが、結果をみると今後も指導が必要だといえる。保護者や教職員を見ると「あまりそう思わない」「そう思わない」としている割合も多い。児童に指導していくことも大切だが、大人が手本となって周りの人に積極的にあいさつをする姿勢を見せていくことも大切であるといえる。

質問13		適合度			
		そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない
児童	あなたは近所の人に自分から進んであいさつしていますか。	10.6%	69.6%	14.9%	5.0%
保護者	あなたは自身は、近所の人にすすんであいさつしていますか。	15.5%	53.5%	26.4%	4.7%
教職員	あなたは子どもにすすんであいさつしていますか。	61.1%	33.3%	5.6%	0.0%

質問 1 5 「携帯電話・スマートフォンをもっているかを問う質問」

携帯電話，スマートフォンをもっている児童は年々増えている。児童が自分で保有し，つかっている状況，保護者のものを使ってやりとりしている状況など様々だが，携帯電話，スマートフォンが児童にとってかなり身近になっているといえる。ところが，教職員はあまり児童の携帯電話，スマートフォンの所持，使用状況を把握していない。本校でも携帯電話，スマートフォンの使用が要因となっておこる問題行動も発生しており，携帯電話，スマートフォンの使用の仕方，起こりうるトラブルなど情報モラル教育を推進していく必要がある。

質問15		適合度			
		そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない
児童	あなたは自分の携帯電話(スマートフォン)をもっていますか。	3.5%	78.0%	9.2%	9.2%
保護者	あなたはお子さんに携帯電話(スマートフォン)を持たせていますか。	26.6%	40.6%	0.0%	32.8%
教職員	あなたは学級児童で携帯電話(スマートフォン)を持っている児童を把握していますか。	10.5%	47.4%	26.3%	15.8%

質問 1 6 「家でインターネットを使っているかを問う質問」

質問 14 にも関連した質問である。学年によって差はあるものの約 80%の児童がインターネットをつかっている。携帯電話，スマートフォンと同様，教職員は児童のインターネットの使用をあまり把握できていない。また，児童と保護者の数値に差があり，児童がインターネット

質問16		適合度			
		そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない
児童	あなたは家でインターネットを使っていますか。(コンピュータ・スマートフォン・携帯電話・ゲーム機)	4.7%	78.7%	10.2%	6.4%
保護者	あなたのお子さんは家でインターネットを使っていますか。(コンピュータ・スマートフォン・携帯電話・ゲーム機)	29.9%	48.7%	6.5%	14.9%
教職員	あなたは学級でインターネットを使っている児童を把握していますか。(コンピュータ・スマートフォン・携帯電話・ゲーム機)	11.1%	38.9%	27.8%	22.2%

を使っていることをしっかりと把握できていないという状況も伺える。インターネットはとても便利なツールであり，学習にも活用することができる。また，スマートフォン，ゲーム機，ミュージックプレイヤーなど様々な機器でインターネットに接続することができるようになっており，携帯電話，スマートフォンと同様に児童にとって身近なものになっている。ただ，使用にあたっては特性を理解し，節度を守ら

なければトラブルにまきこまれることも十分に考えられる。実際に小学生がまきこまれる事例も多く起きている。学校、保護者の両方でインターネットの使用の仕方、危険性を児童に指導していかなければならない。

② 全国学力・学習状況調査から

4月19日に6年生対象で行った全国学力・学習状況調査の結果から気になる事項を紹介する。

学力 4つの調査結果は、全国平均並みだがもう少し努力を要する結果となった。無回答率は低く意欲はあるといえる。

教科	国語A	国語B	算数A	算数B
結果からの課題	・ローマ字 ・話すこと聞くこと (資料をもとに話し合う。)	・表や図を読み取り、 それをもとにして 書く。	・小数の割り算 ・割合の意味	・式の意味を問う問題 ・グラフや表を読み取る 問題 ・図や表に書き込んで考 える問題

学習状況 学習に対する意欲・関心、自尊感情、規範意識は全国平均、京都府平均よりも高い、学習への意欲は高く、良い学校生活を過ごすことができているといえる。

<学習状況を調べる質問の中で気になる事項>

友だちの前で自分の考えや意見を発表することは得意ですか。65%

将来の夢をもっていますか 87%

普段、何時頃に寝ますか。 10時以降 65%

学校が休みの時の勉強時間 1時間未満 37・5% まったくしない 20%

読書量 10分未満 10% まったくしない 21・9%

予習 あまりしていない 42・2% しない 8%

復習 あまりしていない 12・5% しない 7・8%

③ 朝すっきりウィーク・生活アンケート

朝すっきりウィーク(起床時刻、就寝時刻、朝ごはん、朝うんちを調べるもの。)で5月の連休後、夏休み後、冬休み後に行っている。連休、長期休みで乱れてしまう生活習慣を整えることが目的である。生活アンケートは1～3年生を対象に行っているもので、これも生活習慣や家での様子を尋ねるものである。

○朝すっきりウィーク

<結果から気になること>

1回目(5月実施)…朝うんちが、朝ごはん、就寝時刻の項目で×が多い。

2回目(9月実施)…全体的に1回目よりも×が少なくなっていたが、朝うんちや就寝時刻は×が多かった。就寝時刻は設定時刻自体がおそくなっていることが気になる。

○生活アンケート(6月実施)

<結果から気になること>

・朝うんちができている児童が少ない。

・低学年でも就寝時刻が10時以降になっている児童がおり、学年が上がるごとに就寝時刻が遅くなっている。

・1年生～3年生はほぼ全員があいさつは大切だと思っている。

④ 小中合同の取組から

・あいさつを自分から進んでできていない。 ・休み中の勉強時間が少ない。

☆各種評価指標結果を受けてこれから取り組んでいくこと☆

＜家庭学習＞ …「進んで学び」につながる事項

- 宿題の出し方 やり方の見直し
- 家庭学習の仕方の紹介（予習・復習） 特に休み中の学習時間を増やす。

＜あいさつ＞…「自他を大切にする」につながる事項

- あいさつをしっかりとできるように取組の推進
- 大枝中学校ブロックであいさつ標語作成 あいさつポスター
- 段階をおったあいさつ指導 低学年「大きな声であいさつ」
中学校「相手の目を見てあいさつ」
高学年「語尾までしっかりいうあいさつ」 など

＜情報モラル教育の推進＞…「自他を大切にする」につながる事項

- 携帯電話，スマートフォンの使い方，注意点，起こりうるトラブルなどを指導する。
- 保護者に危機感をもってもらうように啓発する。

＜良い生活習慣の定着＞…「進んで学び」「自他を大切にする」につながる事項

- 睡眠時間をしっかりとること，朝うんちをすることの意味を指導し，自ら良い生活習慣を身に付けようとする態度を育成していく。

＜学習＞…「進んで学び」につながる事項

- 国語…ローマ字の指導 表や図を読み取ってわかることをもとに話し合ったり，書いたりする力の指導
- 算数…図や表を読み取って考える力の指導 図や表に書き込んで問題を解く力の指導